

対馬南警察署協議会第1回会議議事概要

日 時	平成31年1月24日（木） 午後1時30分～午後2時40分
場 所	対馬南警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 梅野会長 中庭委員 太田委員 酒井委員 橋委員</p> <p>2 警察署 多田署長 原野副署長 村田交通課長 高木地域課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見である「年末年始における各種犯罪・事故等の未然防止方策について」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 年末年始における各種犯罪未然防止</p> <p>ア 金融機関等に対する警戒活動（12月1日～12月31日） 金融機関、コンビニエンスストア等に対する立ち寄り警戒を実施して、不審者等の発見に努めた。</p> <p>イ 夜間の警戒活動（12月16日～12月31日） 犯罪・事故の発生しやすい時間帯の午後9時から午前0時までの間、制服警察官2名がパトカーに乗車して、赤色灯を点灯させて管内の特別警戒を実施した。</p> <p>ウ 強盗訓練の実施（12月5日） 厳原郵便局において、強盗犯人にふんした警察官が拳銃と刃物を所持して郵便局へ押し入り、現金を強奪する想定の実施した。</p> <p>(2) 年末年始における事故防止</p> <p>ア 交通死亡事故発生に伴う取組（12月6日） 対馬振興局、対馬市役所等の関係機関・団体から14名が参加して、事故発生場所の現場診断を実施した。</p> <p>イ 交通指導取締り 10月から12月までの間、交通違反として429件を検挙した。</p> <p>ウ 飲酒運転根絶に向けた取組</p> <p>(ア) 県下一斉夜間検問の実施（12月1日） 警察署前及び厳原町久田の主要地方道において、飲酒運転取締りを目的として夜間検問を実施した。</p> <p>(イ) 飲酒運転被疑者の検挙 12月27日、酒気帯び運転被疑者1人を道路交通法違反で逮捕した。</p> <p>エ 広報活動</p> <p>(ア) 高齢者宅・飲食店に対する訪問活動 年末の交通安全県民運動期間中、対馬市厳原町及び豊玉町において、関係機関・団体と連携して飲食店及び高齢者宅を訪問し、飲酒運転根絶のため協力を依頼した。</p> <p>(イ) 飲酒運転撲滅等のキャンペーン（12月15日） 厳原税務署前において、対馬南地区交通安全協会、交通安全母の会、久田小学校児童等と連携して、飲酒運転根絶、脇見・ぼんやり運転禁止等と呼び掛ける交通安全キャンペーンを実施した。</p>

- 2 諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について
署長から、前回協議会の諮問テーマ「万引きの未然防止方策」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。
 - (1) 制服警察官による立ち寄り警戒
万引きの発生が懸念される大型店舗に対して、地域課の勤務員が警らの際、立ち寄り警戒を重点的に実施した。
 - (2) 防犯意識向上のための広報活動の推進
2種類の万引き防止ポスターを作成して、各種キャンペーン時に配布した。
 - (3) 店舗との連携強化及び自主防犯体制の整備
万引き被害が集中した店舗の協力を得て、同店舗入口に対馬南警察署及び店舗名を記載した万引き被害防止ポスターを掲示した。
また、各店舗の防犯体制及び防犯設備を調査するとともに、改善に向けた助言を行った。
- 3 平成30年10月から12月までの業務重点推進結果について
署長から、次のとおり説明があった。
 - (1) 特殊詐欺撲滅のための取締り活動及び予防活動の強化
 - ア 対馬市安全安心まちづくりのつどい（10月20日）
 - イ 特殊詐欺被害未然防止キャンペーン
 - ア グランドゴルフ会場におけるキャンペーン（10月4日）
 - イ 年金支給日におけるキャンペーン（10月15日、12月14日）
 - ウ 対馬市交流センターにおけるキャンペーン（10月25日）
 - ウ 振り込め詐欺被害未然防止講話
 - ア 認知症声掛け訓練時講話（11月17日）
 - イ 金融機関防犯協会総会時講話（12月12日）
 - (2) 指名手配被疑者捜査の強化
各種捜査活動、巡回連絡等を通じた情報収集
 - (3) 年末警戒取締り
1 (1)記載のとおり。
 - (4) 「安全横断「手のひら運動」」の推進
 - ア 高齢者見守りキャンペーン（10月15日、11月22日、12月14日）
 - イ 広報啓発強化期間の設定
 - ウ 対馬市安全安心まちづくりのつどい（10月20日）
 - エ J A対馬農業祭り広報活動（11月24日）
 - オ 交通死亡事故発生に伴う注意喚起（10月28日）
 - カ 年末の交通安全県民運動における広報啓発活動
 - (5) 年末に向けた交通事故抑止総合対策の推進
1 (2)記載のとおり。
 - (6) 密航取締り及び沿岸諸対策の推進
沿岸警戒及び関係機関との連携強化
 - (7) 国際テロ諸対策の推進
 - ア 厳原港港湾危機管理コアメンバー合同訓練
 - イ 関係機関との連携強化
 - (8) 北朝鮮人権侵害問題啓発週間に伴う広報活動の推進
対馬市C A T V等を活用した広報活動（12月10日～16日）
 - (9) 年末年始に向けた街頭活動の強化
1 (1)記載のとおり。
 - (10) 高齢社会総合対策の推進
 - ア 対馬市C A T Vを活用した広報活動
 - イ 広報キャンペーン（11月21日）
 - ウ オリジナルぼち袋の作成・配布（12月10日）

エ 各種祭礼行事におけるキャンペーン

4 平成31年対馬南警察署業務運営重点について

署長から、平成31年における対馬南警察署業務運営重点について、次のとおり説明があった。

- (1) 県民の要望等を反映した活動の推進
- (2) 県民に信頼される警察活動の推進
- (3) 警察活動を支える警察基盤の整備・充実
- (4) 捜査環境の変化に対応した捜査力の強化及び適正捜査と捜査管理の徹底
- (5) 時代に即した新たな刑事司法制度の構築
- (6) 被害者の立場に立った被害届、告訴・告発等の迅速・確実な受理と対応
- (7) 重要犯罪及び重要窃盗犯の徹底検挙
- (8) 特殊詐欺に対する取締り活動の徹底
- (9) 政治的・構造的不正に対する取組の強化
- (10) 選挙の公平を著しく害する悪質な事犯に重点を置いた選挙違反取締りの推進
- (11) 暴力団の壊滅と薬物・銃器犯罪の根絶に向けた組織犯罪対策の推進
- (12) 科学捜査の充実強化
- (13) 捜査基盤の充実強化
- (14) 人身の安全を確保するための取組の推進
- (15) 総合的な犯罪抑止対策の推進
- (16) 少年非行防止・保護総合対策の推進
- (17) 良好な生活環境を守るための諸対策の推進
- (18) サイバー空間の脅威への対応の強化
- (19) 県民生活を脅かす生活経済事犯対策の推進
- (20) 厳正にして合理的な許可等事務の管理及び運用の推進
- (21) 交通醸成を踏まえた効果的な交通事故防止対策の推進
- (22) 信頼される合理的な交通警察業務の推進
- (23) 大規模災害等における的確な交通対策の実施
- (24) 中長期的視野に立った取組の高度化
- (25) 魅力ある交通警察づくりの推進
- (26) 地域警察における事態対処能力の向上及び街頭活動の強化

5 交番等の安全対策の推進状況について

署長から、交番等の安全対策の推進状況について説明があった。

6 速度取締り指針について

交通課長から、次のとおり説明があった。

- (1) 対馬南警察署の速度取締り重点
- (2) 対馬南警察署管内における交通事故実態
- (3) その他の交通指導取締り重点
- (4) 悪質危険違反に対する取組

7 業務重点推進計画について

- (1) 振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害防止
- (2) 進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止
- (3) 歩行者関連交通事故抑止のための諸対策の推進
- (4) 沿岸諸対策の推進
- (5) 国際テロ対策の推進
- (6) 組織的な高齢者の把握活動の推進

	<p>(7) 高齢社会総合対策の推進</p> <p>8 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。</p> <p>(1) 諮問テーマ 高齢者の犯罪被害・交通事故防止方策</p> <p>(2) 協議会からの答申内容 梅野会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。</p> <p>ア 特殊詐欺被害の防止 イ 独居高齢者の犯罪被害防止 ウ 地域における防犯対策の強化 エ 道路通行の指導・安全対策の推進 オ 交通安全教育の推進 カ 道路交通環境の整備</p>
提出意見	<p>○ 運転中における交通事故防止対策 アクセルとブレーキの踏み間違いなど、車両運転中の事故の発生が多いことから、重大事故に発展する可能性が高い運転中の交通事故を防止する活動を推進していただきたい。</p>